

認定試験・レポートについて（2017年度）

認定試験

MA、開発、PV、品質の各分野で認定を取得する場合、認定を希望する分野に登録の上、認定試験を受験し、合格する必要があります。なお、財団が指定する当該分野の研修会（以下、認定コース）を受講すると、当該年度に限り無料で登録することができます。

認定コースを受講された方だけでなく、開発・PV・品質分野の場合、認定申請前3年度以内に、当該分野の専門コースにおいて認定単位6単位以上を取得された方も、登録者であれば認定試験を受験することができます。受験料は無料です。

【2017年度 認定試験スケジュール】

認定コースの受講者で認定試験の受験を希望される方は認定コース受講時に手続きをしていただきます。今年度の認定コースの受講者以外で認定試験の受験を希望される方は、受験申込締切日までにお電話でお問い合わせ下さい（TEL:03-3400-5644）。

認定試験	試験日	受験申込締切日	会場
開発エキスパート認定試験	9月12日(火)	8月29日(火)	東京
品質エキスパート認定試験	11月7日(火)	10月24日(火)	東京
MA(第二回)エキスパート認定試験	10月11日(水)	9月27日(水)	東京・大阪

開発・PV・品質の認定試験は年1回です。

【上記試験の試験会場、集合時間、持ち物】

1. 会場 東京会場：日本薬学会長井記念館 長井記念ホール（渋谷区渋谷 2-12-15 地下2階）
大阪会場：医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団 大阪事業所会議室
（大阪市中央区平野町 2-1-2 沢の鶴ビル 8階）
2. 集合時間 試験開始10分前（受付は試験開始30分前から行います）
3. 持参物 受験票（当財団より送信したメールを印刷して下さい）
筆記用具(黒の鉛筆)

【受験時の諸注意】

1. ご自分の受験番号シールが貼ってある席にお座り下さい。
2. テキストの持ち込みは認められません。また、試験中は机の上には筆記用具のみを置いて下さい。携帯電話・PC等電子機器の使用は認められません。
3. 試験開始後20分を超えて遅刻した場合には、原則として入室は認められません。また、遅刻入室の場合でも試験時間の延長は行いません。
4. 試験問題冊子を回収します。

レポート

薬害教育分野で認定申請をされる方はレポートの提出が必要です。

また、MA、開発、PV、品質および薬害教育の各分野で認定更新時には、原則としてレポートの提出が必要です。

【初回認定時レポート提出】

薬害教育分野で初回認定申請をされる方は、レポートを提出して下さい。

認定コースを受講した方は、研修会で薬害（教育）に関して新たに得た知識や、深めた知識等について、3,200字程度でレポートにまとめ提出して下さい。申請者が書いた薬害（教育）についての論文や報告などがあれば、レポートに替えることができます。

提出の形式は自由ですが、できるだけWORD文書とし、メールで送付して下さい（送付先メールアドレス member.nintei@pmri.jp）。提出されたレポート等について審査し、可否を申請者にお知らせ致します。

なお、レポート等は、認定申請後、3週間以内にご提出下さい。

【認定更新時レポート提出】

2月上旬に登録更新案内メールをお送りする際に、認定更新該当者には認定更新についてもご案内致します。レポートは、まず登録更新をしていただき、認定更新申請後3週間以内にご提出下さい。

<対象分野：MA、開発、PV、品質>

提示された課題から1つ選択してご自身の考えをA4用紙2枚程度のレポートにまとめて提出して下さい。

提出の形式は自由ですが、できるだけWORD文書とし、メールで送付して下さい（送付先メールアドレス member.nintei@pmri.jp）。提出されたレポート等について審査し、可否をお知らせ致します。

<対象分野：薬害教育>

薬害教育に関して、例えば、関連のDVDや書籍等を用いて、薬害教育に関する新しい知識を得たり、または、従来知識について考察を加えたりした論考の結果をまとめて下さい。

形式については、学会誌等への投稿だけではなく、上の論考が含まれていれば、特にこだわりません。A4用紙1枚程度のレポートにまとめ、提出して下さい。

提出の形式は自由ですが、できるだけWORD文書とし、メールで送付して下さい（送付先メールアドレス member.nintei@pmri.jp）。提出されたレポート等について審査し、可否を申請者にお知らせ致します。